

横須賀美術館企画展 「嶋田しづ・磯見輝夫展」の開催について

- 1 展覧会名 嶋田しづ・磯見輝夫展 一色彩とモノクローム
- 2 会 期 平成 28 年 2 月 6 日 (土) ~4 月 10 日 (日)
* 無料観覧日 : 2 月 14 日 (日)
* 休 館 日 : 3 月 7 日 (月)、4 月 4 日 (月)
- 3 観 覧 料 一般 900 円、高大生 65 歳以上 700 円、中学生以下無料

4 概 要

嶋田しづ (1923~) は、1958 年に国費留学生として渡仏し、以後 20 年、パリを拠点に活動をしてきました。彼女は油彩で、淡い色彩の浮遊物が漂っているような、軽快で透明感のある空間を作り上げています。帰国後は逗子に住み、油彩、水彩、版画など様々なメディアに取り組んでいます。

磯見輝夫 (1941~) は、杉板を版木として用い、横に並べ継いで大型版画を制作しています。板と板との継ぎ目や、板目の違いによる刷りムラも取り込んだ、独自の力強い画風を確立しています。近年は重厚かつ繊細に、海面や地面に現れる様々な事象の変化を、版にとどめています。

色彩豊かでリズムカルな絵画を描き続ける嶋田しづ。モノクロームの木版画の可能性を探求する磯見輝夫。本展は、それぞれ最新作を含めた約 90 点で構成し、二人の作品世界の響きあいに出会う、またとない機会となります。

5 関連事業

- (1) 対談 磯見輝夫 [出品作家]
× 建畠 哲 [多摩美術大学学長・埼玉県立近代美術館館長]
2 月 14 日 (日) 14:00~
- (2) 親子ワークショップ 「カラフルキャンドルをつくろう！」
2 月 27 日 (土) 13:30~16:00 講師 : 「ちいさなアトリエ」大西春花
- (3) 横須賀美術館ギャラリーツアー アート&ディナー
3 月 12 日 (土) 17:00~18:00 ギャラリーツアー
18:00~20:00 アクアマールでディナー
- (4) 学芸員によるギャラリートーク
3 月 5 日 (土)、3 月 26 日 (土) 各日とも 14:00~

(事務担当は、美術館運営課 直通 845-1211)

嶋田しづ・磯見輝夫展

色彩とモノクローム

嶋田しづ

SHIMADA SHIZU



嶋田しづ 《Arc-en-ciel-au-théâtre 虹いろが虹虹・チアキのにて》 1993 横須賀美術館蔵

横須賀
美術館
YOKOSUKA
MUSEUM OF ART

2016.2.6.SAT.—4.10.SUN.

開館時間：10時～18時 休館日：3月7日(月)、4月4日(月) ◎2月14日(日)は無料観覧日です。
主催：横須賀美術館

〒239-0813 横須賀市嶋尾4-1 TEL.046-845-1211(代表)
ホームページ <http://www.yokosuka-moa.jp/> モバイルサイト <http://mobile.yokosuka-moa.jp/>

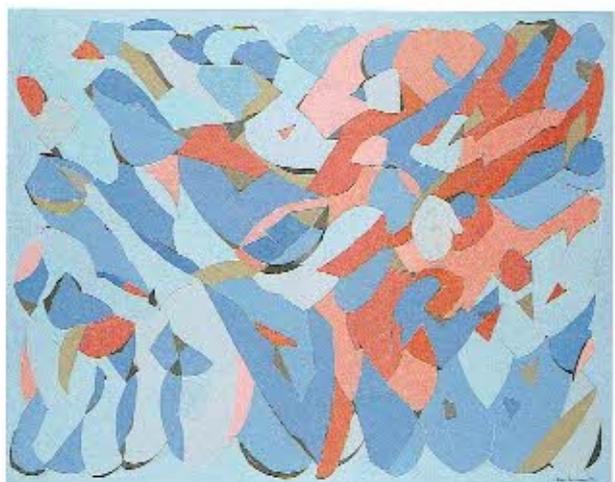
嶋田しづ



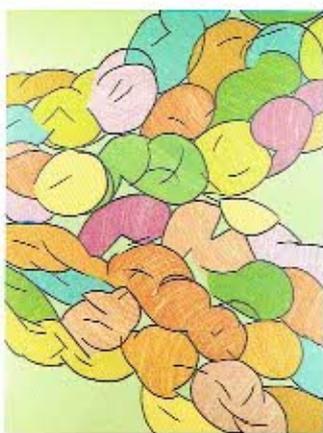
1



3



2



4



5

SHIMADA SHIZU

1《Microcosme en agitation 揺動するミクロ》1980 国立国際美術館蔵 / 2《Hymne à la nuit 夜の讃歌》1998 作家蔵 / 3《Hommage à la splendeur - gracieusement 華やかなるものへ 優美に》2006 作家蔵 / 4《Aro du cercle - Acrobate 地球にて片脚で立ち上るおとこたち アクロバット》1986 作家蔵 / 5《Chanson de la Marche 行進歌・遠くなる人地より》1993 横浜美術館蔵

嶋田しづ(1923-)は、1958年に国費留学生として渡仏し、以後20年、パリを拠点に活動をしてきました。彼女は油彩で、淡い色彩の浮遊物が漂っているような、軽快で透明感のある空間を作り上げています。帰国後は逗子に住み、油彩、水彩、版画など様々なメディアに取り組んでいます。

色彩豊かでリズムカルな絵画を補う木版刷の可能性を探求する製作を含めた約90点で構成し、二う、またとない機会となります。

色彩とモ

◎関連イベント ※詳細はHPをご覧ください。

① 対談 磯見輝夫 × 建島 哲

【出品作家】
多摩美術大学 学長
埼玉県立近代美術館 館長

日時：2月14日(日)14:00~

定員：70名

*申込不要、直接会場(ワークショップ室)にお越しください。

② 親子ワークショップ 「カラフルキャンドルをつくろう！」

色彩豊かな嶋田しづ作品を鑑賞し、イメージをふくらませた後、色をつけたロウを垂ねてカラフルなキャンドルを制作します。

日時：2月27日(土)13:30~16:00

講師：「ちいさなアトリエ」 大西春花

会場：ワークショップ室

対象：小学3年生以上とその保護者

定員：20名

参加費：300円+「嶋田しづ・磯見輝夫展」観覧券
(事前にお買い求めください)

参加方法：事前申込制。参加希望の方は、代表者の郵便番号・住所・電話番号・参加者全員の氏名・年齢を明記の上、ハガキかEメール(art-event@city.yokosuka.kanagawa.jp)で「カラフルキャンドル」係までお申し込みください(一通につき4名の応募まで)。2月14日(日)必着。

③ 学芸員によるギャラリートーク

日時：3月5日(土)、3月26日(土)各国とも14:00~

*申込不要、直接会場(1階展示室)にお越しください。
参加には観覧券が必要です。

④ 横浜美術館ギャラリートーク アート&ディナー

夜の美術館で、学芸員による解説つきで展覧会をゆったり鑑賞しませんか? 企画展「嶋田しづ・磯見輝夫展」を鑑賞した後は、館内併設のイタリアンレストラン「アクアマール」で企画展にちなんだメニューを含むコース料理を特別料金で堪能していただけます。

日時：3月12日(土)17:00~

17:00~18:00 キャンフリーツアー

18:00~20:00 アクアマールでディナー

講師：当館学芸員

定員：20名

参加費：企画展観覧券4,000円(通常4,500円)

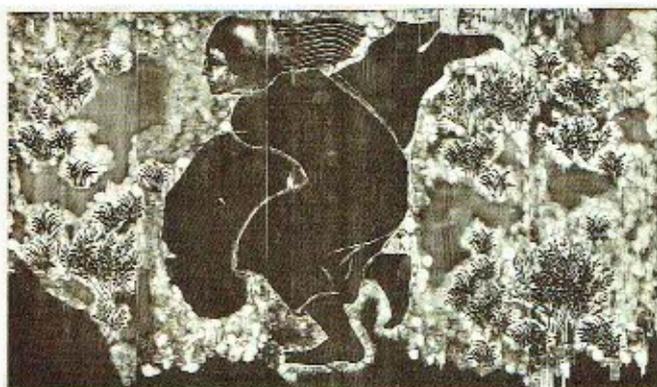
【ディナー料金、飲み物は別】

参加方法：事前申込制。参加希望の方は、郵便番号・住所・電話番号・氏名・年齢を明記の上、ハガキかEメール(art-event@city.yokosuka.kanagawa.jp)で「アート&ディナー」係までお申し込みください(一通につき4名の応募まで)。2月26日(金)必着。

◎託児サービス

2月16日(火)・2月27日(土)・3月11日(金)の13:30~16:00に託児サービスを実施します(定員5名、事前申込制、対象は1歳~未就学児)。利用日・保護者の氏名・住所・電話番号・託児を希望するお子さまの人数・年齢・性別をご記入の上、ハガキかEメール(art-event@city.yokosuka.kanagawa.jp)で「託児サービス」係までお申し込みください。締切りは各実施日の2週間前まで。定員(各日5名)に達した場合は抽選。詳細は利用決定後にご案内します。

磯見輝夫



6



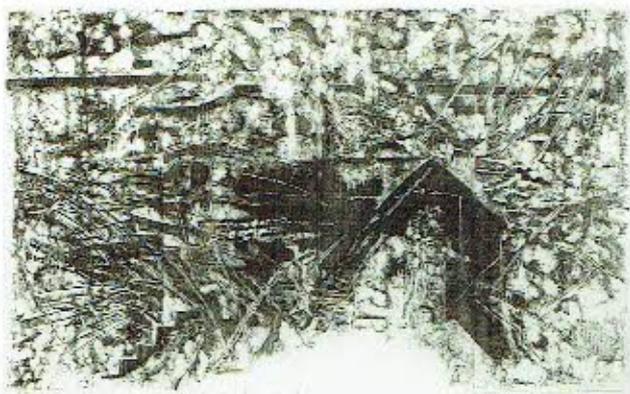
7



8



9



10

ISOMI TERUO

- 6《野辺》1983 作家蔵
- 7《抱擁》1989 作家蔵
- 8《兆》1995 個人蔵 photo 斉藤 新
- 9《清・見知りぬ岸》2003 作家蔵
- 10《海辺の青い小屋》2010 作家蔵

磯見輝夫(1941~)は、杉板を版木として用い、横に並べ継いで大型版画を制作しています。板と板との継ぎ目や、板目の違いによる刷りムラも取り込んだ、独自の力強い画風を確立しています。近年は重厚かつ繊細に、海面や地面に現れる様々な事象の変化を、版にとどめています。

続く嶋田しづ。モノクローム
輝夫。本展は、それぞれ最新
の作品世界の響きあいに出会

モノクローム

観覧料：一般900(720)円、高入生・65歳以上700(560)円、中学生以下無料
 ＊()内は20名以上の団体料金および前売り料金(前売りは2月5日まで) ＊前売り券は美術館受付、横須賀美術館チケットセンター(横須賀市南町1-1番、横須賀中央駅モアーズシテイ1階)でお求めになります ＊横須賀市内在住または在学の高校生は団体 ＊身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と介助される方1名は無料

◎同時開催

所蔵品展 特集：山中繪 So YAMANAKA 一光の中、行もー
谷内六郎(週刊新潮 表紙絵)展「いきものずかん」
2015年12月19日(土)～2016年4月3日(日)

◎予告

さくらももこの世界展
2016年
4月23日(土)～6月19日(日)

交通のご案内

【電車をご利用の場合】

○京浜東北線「横須賀線」駅もしくはJR「横須賀」駅から観音崎行バスで「観音崎京急小丸・横須賀美術館前」下車徒歩2分 ○京浜東北線「浦賀」駅から観音崎行バスで終点「観音崎」下車徒歩5分

【お車をご利用の場合】

○横須賀横須賀道路高橋海岸ICから約3km ○駐車場(120台)：最初の1時間310円、以降150円/30分、上限1,510円/日(展覧会ご観覧の方は1時間無料)、無料

問い合わせ先

〒239-0813 横須賀市鶴屋4丁目1番地 TEL: 046-845-1211(代表) ホームページ <http://www.yokosuka-moa.jp/> モバイルサイト <http://mobile.yokosuka-moa.jp/>

https://twitter.com/yokosuka_moa <https://www.facebook.com/yokosukamoa/> <https://www.facebook.com/rokurokan/>



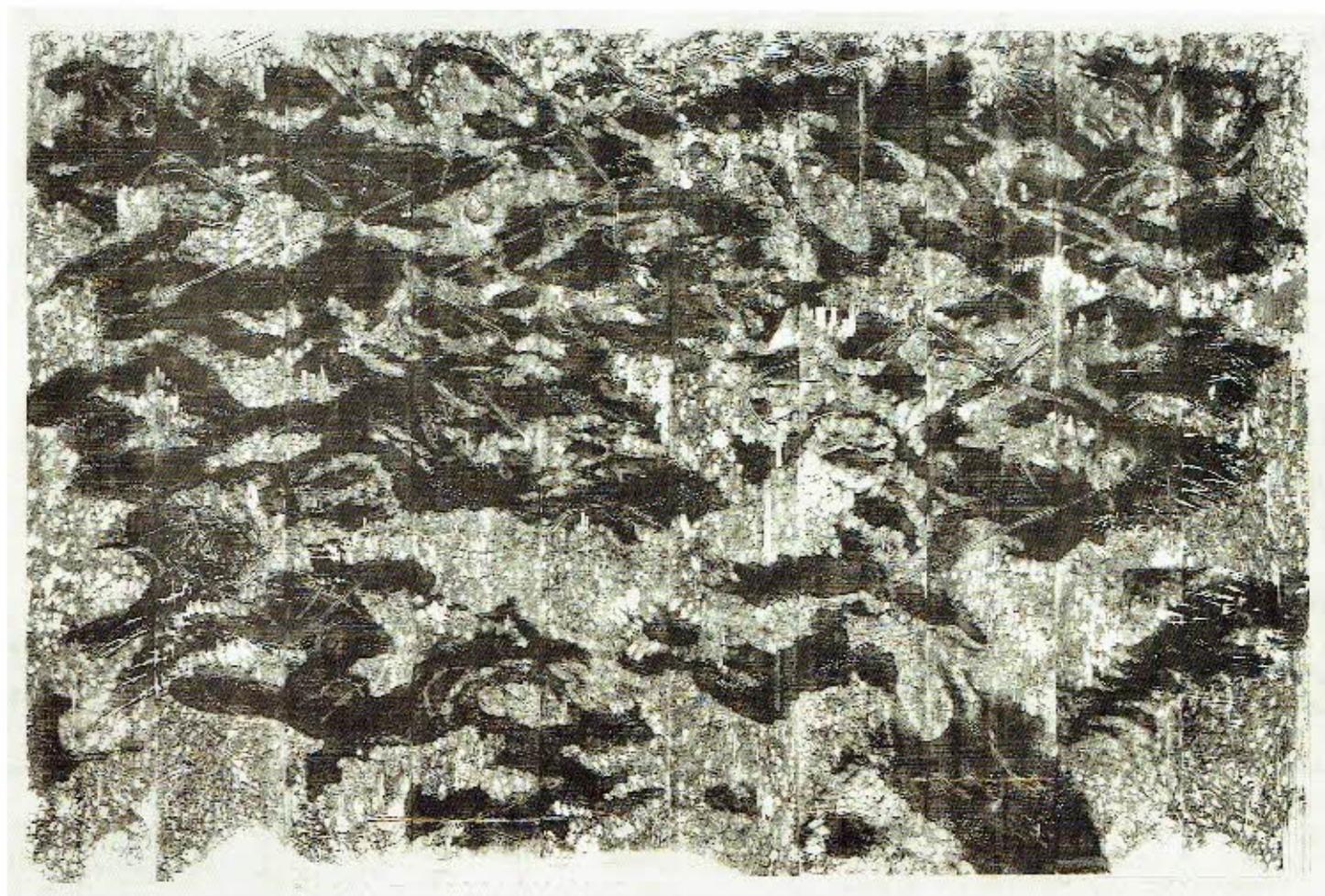
横須賀美術館 YOKOSUKA MUSEUM OF ART

嶋田しづ・磯見輝夫展

色彩とモノクローム

磯見輝夫

ISOMI TERUO



磯見輝夫 《砂の心にも 手の人には紙が金運りかした心》 2006 作京展

2016.2.6.SAT. — 4.10.SUN.

開館時間：10時～18時 休館日：3月7日(月)、4月4日(月) ◎2月14日(日)は無料観覧日です。

主催：横須賀美術館

T239-0813 横須賀市鴨居4-1 TEL.046-845-1211(代表)

ホームページ <http://www.yokosuka-moa.jp/> モバイルサイト <http://mobile.yokosuka-moa.jp/>

横須賀
美術館
YOKOSUKA
MUSEUM OF ART